

東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/小清水和彦

感電事象発生!!

10月26日、横浜支社管内でホームに到着後、車両ドア手すりを持ち、ホームドア設置の発車ベルを押した瞬間、右手に激しく電気が流れ、感電し負傷した事象が発生しました。

その後、管理者と病院に行き、医師により「右前腕抹消神経障害」と約5日間の加療との診断がされました。

「申第8号『感電災害』に関する緊急申し入れ」を提出!

鉄道業に携わる者にとって「鉄道三大労災」である「触車・感電・墜落」は、切り離すことが出来ない重大災害です。安全を守る乗務員が、感電の恐怖と不安を抱いて乗務してはなりません。今回の原因と対策を明らかにして、安心して働ける職場環境を会社に強く求めていきます。

**当該箇所の発車ベルは、
原因究明がされるまで、
使用しないことを強く求める!!**